



# 平成26年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年12月5日

上場取引所 東

上場会社名 不二電機工業株式会社

コード番号 6654 URL <http://www.fujidk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小西 正

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部門統括 兼総務部長 (氏名) 福永 孝一

TEL 075-221-7978

四半期報告書提出予定日 平成25年12月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年1月期第3四半期の業績(平成25年2月1日～平成25年10月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第3四半期	2,669	8.7	369	33.5	387	31.8	221	27.8
25年1月期第3四半期	2,456	△0.9	276	△8.0	293	△8.9	173	△6.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第3四半期	35.11	35.09
25年1月期第3四半期	27.38	27.37

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年1月期第3四半期	10,863	10,187	93.7	1,617.01
25年1月期	10,645	10,074	94.6	1,599.25

(参考) 自己資本 26年1月期第3四半期 10,184百万円 25年1月期 10,072百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	—	12.50	—	12.50	25.00
26年1月期	—	12.50	—	—	—
26年1月期(予想)	—	—	—	15.50	28.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成26年1月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当12円50銭 記念配当3円00銭

詳細は、本日(平成25年12月5日)公表いたしました「平成26年1月期 配当予想の修正(創業60周年記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

## 3. 平成26年1月期の業績予想(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	11.4	484	26.7	501	23.6	294	23.2	46.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年1月期3Q	6,669,000 株	25年1月期	6,669,000 株
26年1月期3Q	370,855 株	25年1月期	370,855 株
26年1月期3Q	6,298,145 株	25年1月期3Q	6,320,542 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(6) 重要な後発事象 .....	7
4. 補足情報 .....	8
生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、日本銀行による金融緩和政策や成長戦略に基づく経済政策を背景に、円安・株高が進行し、企業における輸出や生産活動に持ち直しの動きが見られました。

今後は、雇用環境や企業業績の改善、設備投資の持ち直しなどにより、景気は確かな回復基調を辿ると予測しておりますが、平成26年4月からの消費税増税を受けて、個人消費の低迷が景気の腰折れリスクとして懸念されております。また、海外においては、欧州金融不安の長期化、米国の債務上限問題や量的金融緩和縮小による新興国の経済成長の鈍化など、世界経済の下振れリスクが懸念され、その先行きに不透明な状況が続いております。

このような状況のもとで、国内では電力や一般産業、電鉄・車両業界、海外では東南アジアや中近東各国を重点に営業活動を行なった結果、太陽光発電向け遮断端子台の新規採用や海外の変電設備向け落下式故障表示器が急増したほか、高速鉄道変電設備向けI/Oターミナルが好調に推移したことから、当第3四半期累計期間の売上高は2,669百万円(前年同期比8.7%増)となりました。

利益面におきましては、退職金制度の改定による特別損失が発生しましたが、生産効率のアップや売上高が前年同期を上回ったことにより、人件費や経費の増加を吸収したことから、営業利益は369百万円(前年同期比33.5%増)、経常利益は387百万円(前年同期比31.8%増)、四半期純利益は221百万円(前年同期比27.8%増)となりました。

売上の状況は次のとおりであります。

なお、当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業のみであるため、売上の状況につきましては、製品分類ごとに記載しております。

#### (制御用開閉器)

前年好調であった国内外のカムスイッチは低調でしたが、太陽光発電向け遮断端子台の新規採用に加え、配電自動化子局用スイッチも好調に推移したことから、売上高は653百万円(前年同期比1.4%増)となりました。

#### (接続機器)

一般産業向け端子台は低調でしたが、太陽光発電向けの需要増により、断路端子台が急増したほか、コントロールセンタ用ジャックや電力向けサージアブソーバ端子台も好調に推移したことから、売上高は1,081百万円(前年同期比1.7%増)となりました。

#### (表示灯・表示器)

海外の変電設備向け落下式故障表示器が倍増したほか、電磁式表示器も好調であったことから、売上高は542百万円(前年同期比45.9%増)となりました。

#### (電子応用機器)

高速鉄道変電設備向けI/Oターミナルが好調に推移し、テレフォンリレーも堅調であったことから、売上高は393百万円(前年同期比4.1%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ①資産

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末比218百万円増加し、10,863百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加103百万円、受取手形及び売掛金の増加85百万円並びに投資有価証券の増加75百万円等によるものであります。

#### ②負債

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末比104百万円増加し、676百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加32百万円、賞与引当金の増加50百万円等によるものであります。

#### ③純資産

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末比113百万円増加し、10,187百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加63百万円及びその他有価証券評価差額金の増加48百万円等によるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年1月期の業績予想につきましては、平成25年3月12日付「平成25年1月期決算短信(非連結)」にて発表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

当社は、平成25年10月1日付けで退職金制度の改定を行い、退職金基礎額の算定方法を変更しました。これに伴い、退職給付債務が27,101千円増加いたしました。この退職給付債務は過去勤務債務に該当するため、一括償却により特別損失として、退職給付制度改定損27,101千円を計上しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,568,170	4,671,671
受取手形及び売掛金	1,167,042	1,253,031
製品	139,970	159,200
仕掛品	338,014	320,175
原材料	373,263	347,804
その他	64,637	73,731
流動資産合計	6,651,098	6,825,614
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,056,893	1,008,003
土地	1,357,427	1,357,427
その他(純額)	253,581	283,761
有形固定資産合計	2,667,902	2,649,192
無形固定資産		
投資その他の資産	20,202	18,084
投資その他の資産		
投資有価証券	1,279,590	1,354,598
その他	26,899	16,498
投資その他の資産合計	1,306,490	1,371,096
固定資産合計	3,994,596	4,038,373
資産合計	10,645,694	10,863,988

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	76,798	109,788
短期借入金	180,000	180,000
未払法人税等	81,429	58,665
賞与引当金	47,496	98,095
役員賞与引当金	12,940	11,090
その他	118,977	118,578
流動負債合計	517,641	576,217
固定負債		
退職給付引当金	—	19,528
その他	53,931	80,332
固定負債合計	53,931	99,861
負債合計	571,573	676,078
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,087,250	1,087,250
資本剰余金	1,704,240	1,704,240
利益剰余金	7,479,483	7,543,152
自己株式	△257,984	△257,984
株主資本合計	10,012,988	10,076,658
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	59,296	107,516
評価・換算差額等合計	59,296	107,516
新株予約権	1,836	3,733
純資産合計	10,074,121	10,187,909
負債純資産合計	10,645,694	10,863,988

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位: 千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)
売上高	2,456,311	2,669,979
売上原価	1,595,180	1,673,862
売上総利益	861,130	996,116
販売費及び一般管理費	584,498	626,703
営業利益	276,631	369,412
営業外収益		
受取利息	11,510	7,690
受取配当金	2,770	3,076
助成金収入	—	5,491
その他	5,028	3,422
営業外収益合計	19,308	19,680
営業外費用		
支払利息	2,004	1,990
支払手数料	321	—
営業外費用合計	2,325	1,990
経常利益	293,614	387,101
特別損失		
固定資産除却損	16	2,916
投資有価証券評価損	3,003	—
退職給付制度改定損	—	27,101
特別損失合計	3,020	30,017
税引前四半期純利益	290,594	357,084
法人税等	117,564	135,960
四半期純利益	173,029	221,123

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 生産、受注及び販売の状況

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業のみであるため、製品分類別に記載しております。

## [生産実績]

当第3四半期累計期間の生産実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当第3四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)	前年同期比 (%)
制御用開閉器 (千円)	639,768	△3.4
接続機器 (千円)	1,132,514	1.3
表示灯・表示器 (千円)	514,054	25.0
電子応用機器 (千円)	392,343	13.5
合計 (千円)	2,678,680	5.6

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。  
2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

## [受注状況]

当第3四半期累計期間の受注状況を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	受注高(千円)	前年同期比 (%)	受注残高(千円)	前年同期比 (%)
制御用開閉器	681,166	5.1	119,880	11.3
接続機器	1,105,041	4.4	122,822	13.6
表示灯・表示器	474,418	△2.0	67,243	△57.4
電子応用機器	357,163	△9.0	68,813	△36.0
合計	2,617,791	1.4	378,759	△21.3

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。  
2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

## [販売実績]

① 当第3四半期累計期間の販売実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当第3四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)	前年同期比 (%)
制御用開閉器 (千円)	653,216	1.4
接続機器 (千円)	1,081,017	1.7
表示灯・表示器 (千円)	542,276	45.9
電子応用機器 (千円)	393,468	4.1
合計 (千円)	2,669,979	8.7

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

② 当第3四半期累計期間の販売実績を販路別に示すと、次のとおりであります。

販路	当第3四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)	前年同期比 (%)
メーカー (千円)	1,594,108	2.3
国内向け商社 (千円)	612,229	9.8
海外向け商社 (千円)	463,641	36.1
合計 (千円)	2,669,979	8.7

(注) 1. 金額は販売価格で表示しております。

2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

3. 当第3四半期累計期間の海外向け商社の主要な輸出先及び輸出販売高及び割合は、次のとおりであります。

なお、海外向け商社への販売実績は、総販売実績の17.4%となっております。

販路	当第3四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)
東南アジア	106,287	22.9
中近東	313,520	67.6
中国	43,833	9.5
合計	463,641	100.0

以 上